

さがみはら介護支援専門員の会 会報

法人化に伴い調整中です。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

臨時連絡先：居宅介護支援事業所コルク TEL・042-707-2333



令和7年度 定期総会&オンライン講演会

令和7年5月17日(土) 13時30分から令和7年度定期総会がオンライン上で開催され、建設的なご提案などもあり、本会に対する強い期待を頂いていることを感じました。

お陰さまを持ちまして、全ての議事を滞りなく終了することができました。会員の皆さんには円滑な議事運営に御協力をいただきましたことに改めて感謝を申し上げたいと存じます。

そして第二部は、「特別養護老人ホーム さくらの里山科 施設長 若山 三千彦様」を講師に迎え、

「さあペットと共に最期のその時まで
— ペットがもたらす豊かな生活 —」
についてお話を伺いました。

歳をとっても、家族同然のペット達と暮らしたいと心から思っている方も多くいらっしゃると思います。もし自分が先に亡くなってもペットが安心して暮らせる環境がさくらの里にはあることがわかりました。まだ日本でも数えるほどしかないペットと暮らせる特別養護老人ホーム。今後増えていくことを願っております。

さがみはら介護支援専門員の会に所属する事で、素敵なお話しを伺う事ができたことに感謝致します。

さがみはら介護支援専門員の会
令和7年度総会 基調講演

さあ
ペットと共に
最期の
その時まで

— ペットがもたらす豊かな生活 —



会員のみならず、毎日診療中です。
昨年からはオンラインでの開催です。日本の現状を踏まえている方も多くいます。
今年の総会(第一部)は、全席で「さくらの里山科」を講師に迎えます。

～ お知らせ～

法人化に伴い調整中です。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

臨時連絡先：居宅介護支援事業所コルク TEL・042-707-2333

代表 副代表より会員の皆様へ

会員の皆さま、また、会報に目を通していただいている皆さま、いつもありがとうございます。令和7年度も引き続き代表としてお預かりすることとなりました、黒沢慎五です。改めまして、よろしくお願いいたします。

私たち介護支援専門員への期待と責任は、高齢化の進展に伴い益々重くなっております。多様化するニーズに応えながら、質の高いケアマネジメントを実践していくために、私たち一人ひとりの専門性の向上と、職能団体としての結束も必要だと感じております。本年度は、研修等の充実による資質向上、行政含め関係機関との連携強化、介護支援専門員の社会的地位向上、職能団体としての法人格取得等を目標として、さらなる飛躍の年としたいと考えております。

会員の皆さまが誇りを持って業務に従事できる環境作りに努め、他の職能団体や地域とも寄り添っていく団体を目指していきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

さがみはら介護支援専門員の会 代表 黒沢 慎五



昨年に引き続き副代表を務めさせていただきます竹下です。私たちの会では昨年、一昨年と相模原市長へ処遇改善のための提言を提出してまいりました。法人化へ向けても動き出します。現状を行政に知ってもらい、地域に必要な支援や仕組みを形にしていくことは、簡単ではありませんが私たちの使命であると考えております。今年度も粘り強く取組みを継続し、少しずつでも前へ進んでいきたいと思っております。そのためには皆様の力が欠かせません。どうぞこれからも一緒に取り組んでいければ嬉しいです。

今後ともよろしくお願いいたします。

副代表 竹下 陽子

ケアマネジャーの仕事って、本当にやりがいがあって素晴らしいのに、世間になかなか評価されなくて悔しい思いをしているのは会員の皆様も同じではないでしょうか。

あーあ…と諦めてはいただけませんので、この職業が未来に残るように、今後も活動していこうと思っています！

今年度も会員の皆様とたくさん交流できます事を願っています。

副代表 土田 陽子



令和7年度 各委員会紹介

(◎はリーダー)

医療介護連携委員会

(◎渡部・内山/事務局担当：黒沢・土田・川崎)

医療介護連携委員会では、相模原市医師会のご協力のもと、ケアマネ現任研修の企画・運営を行っています。昨年度の研修希望のアンケートを基に、現場に即したテーマ設定を心がけ、多職種が互いの視点を学び合える場づくりを進めています。昨年度に引き続きZoom開催の利点を活かしつつ、対面交流の機会も取り入れ、年2回の多職種連携研修も予定しています。皆様の知識と経験が広がるよう、実りある研修をお届けしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



制度改正・処遇改善委員会

(◎樋山・日高・武田・柳下・鍛代/事務局担当：竹下)

昨年に引き続き、市内のケアマネジャーに対し、現状における課題を把握し、アンケート調査を行い、分析、調査を行っていきます。

内容は、制度改正後、事業所での仕事に対する影響の把握を調査し、何かと話題になっている、「シャドーワーク」についても深堀し、対応についても検討していきます。また、「潜在ケアマネ」にも視点を当て、調査を行うことで、ケアマネ不足への解決策を見出したいと考えています。

そして、今年も、行政にまとめたアンケート結果の報告書を提出し、課題に向け、要望書を提出する予定です。

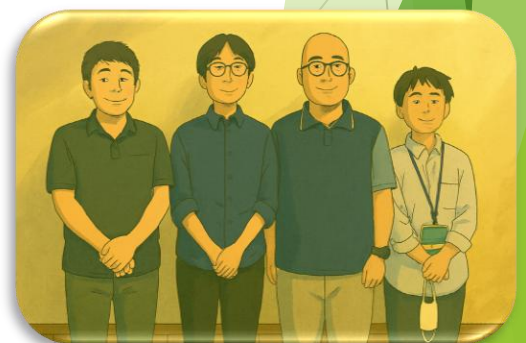


『情報発信委員会』

(◎加藤・高橋・田中・松下/事務局担当：内藤)

情報発信委員会では、9月、4月の年2回、会報をホームページ上にて発行しており、合わせて、ホームページやブログの更新など会員の皆様へ幅広い情報を発信し、会員の皆様と双方向な情報交換がスムーズに行えるよう努めております。

よろしくお願い致します。



『ケアマネ業務支援・研修委員会』

(◎高下・伊東・植田・黒沼・福田／事務局担当：臼井)

委員会メンバーも新しくなりました。委員全員で力を合わせて会員の皆様へ役立つ情報等を発信できるようにしていきたいと思っております。研修については、昨年度より進めております「ヤングケアラー」についての研修を開催致します。それ以外にも有意義な研修を企画していきたいと思っております。

会員の皆様の力になれるように頑張っていきます。これからもよろしくお願い致します。



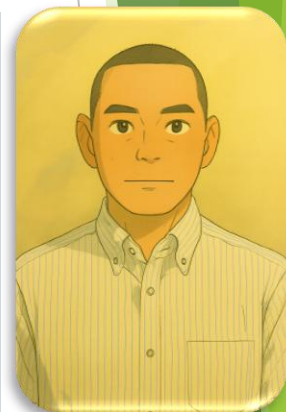
『法人化設立準備委員会』

(◎横山／事務局担当：黒沢・竹下・土田・小池)

今年度新たに立ち上げた、法人化設立準備委員会、委員長を務めます横山正直です。

利用者様により良い生活をお送りいただくために、介護支援専門員の資質向上や他業種との連携等行っていく必要があると考えます。そのために、さがみはら介護支援専門員の会の組織の力を高め、活動の範囲を広げていくことも必要ではないかと思っております。

そこで、一般社団法人化を目指して、準備活動を始めていきます。いろいろとご協力を頂きたくよろしくお願い申し上げます。



『さがみはら介護支援専門員の会事務局』

(黒沢・土田・竹下・内藤・武田・川崎・臼井)

事務局では、会の基盤を支えるための、会員管理や会計管理、定期総会や運営委員会の運営、各委員会活動のサポートなどを行っています。また、今年度からスタートした「法人化設立委員会」については、代表、副代表はじめ、会の事務局としてしっかりとバックアップさせていただく所存です。

いま、この会は新しいカタチを模索しながら動いているところです。会の発展のためには皆様のご協力が不可欠です。どうか力を分けてください。よろしくお願いいたします。



令和7年度 ブロック委員紹介

(◎はリーダー)

▶ 1ブロック (橋本・相原・大沢・城山・津久井・相模湖・藤野)

◎内山・黒沢・樋山・福田・松下

今年度新しいブロック体制により、1ブロックの地区が縮小されましたが、他のブロックからの移動や、新規入会の方も加わり、1ブロック会員45名となりました。まずは、新人のケアマネの方も経験が長いケアマネの方も、みんなそれぞれ悩みがあり、リアルに集まって話したいという思いから、契約書、重要事項、ケアプランを持ち寄って、令和7年8月19日に集まりました。近隣の2ブロックの方にも参加していただき、普段疑問に思っていたことを確認しながら情報交換を行い、顔の見える関係づくりを行いました。

後半に「第2弾」、「AIの活用術」などを視野にいれて、企画を考えていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



● 2ブロック (上溝・横山・星が丘・光が丘・田名)

◎臼井・日高・小池



今年度2ブロックでは、①会員増強、②ケアマネ業務に役立つ企画、の2つの柱で活動を行ってまいります。今回のブロック再編で、これまでの地区分けに田名が加わり、少しだけ人数も増えました。

高齢者虐待やBCPなど、開催が義務付けられた研修を企画・開催してケアマネさんの負担を軽くしたり、またこうした研修に企画段階から参加してもらって、主マネ更新研修の受講資格を取りやすくしたりなど、会員さんにとってプラスになる活動を考えております。

ぜひ一緒に、2ブロックを盛り上げていきましょう！

● 3ブロック (中央・小山・清新・大野北)

◎高橋・植田・川崎・武田・土田・渡部



この度、ブロック編成により3ブロック運営委員に新たに2名の仲間が加わる事になりました。とても心強く、何よりも嬉しい限りです。会の活動を通じ、会員の皆様の積み重ねてこられた経験や想いを分かち合う事ができ、楽しく交流できる場づくりに努力してまいります。

10月になりますが、今年度初回のブロック会の開催を予定しています。参加を通じ、新しい横の繋がりが築ける事を期待しています。今後も繋がりを深め、実りある活動を進めさせて頂きます。皆様のお力添えあつてのブロック会です。これまで同様に温かい協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

● 4ブロック (大野南・東林・大野中・大沼・大野台・上鶴間)

◎田中・黒沼・高下・竹下・内藤・横山

今年度は旧4ブロック旧5ブロックが1つのブロックとなり新体制でのスタートとなります。

第1回ブロック会を令和7年9月12日(金)に新しいメンバー同士の交流を深める機会の場合として『交流会』を企画致しました。情報共有やお悩み相談など気軽にお話ししながら皆様で有意義な時間を過ごせたらと思っています。

第2回ブロック会については現状のところ集合研修等を企画できたらと考えております。

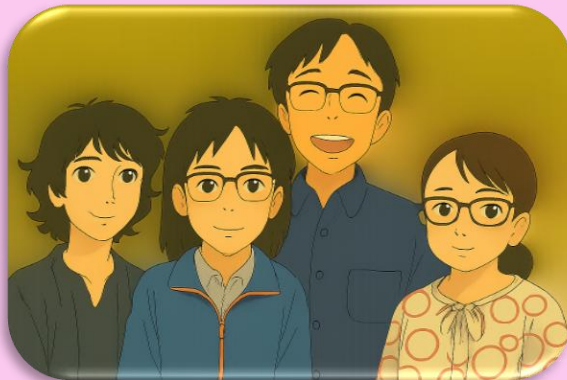
皆様のご参加お待ちしております。



● 5ブロック (麻溝・新磯・相模台・相武台)

◎柳下・伊東・加藤・鍛代

5ブロックは、本年度は計3回ブロック会を開催し、うち1回は11月に研修会を開催する予定です。そして開催形態は基本的には集合形式にて行い、日ごろの業務に役立つ情報交換を毎回取り入れ、ブロック会員同士顔を合わせて親睦を図りブロック内の繋がりを深めていきたいと考えております。5ブロック会員の皆さん、よろしくお願いいたします。



「ともに学び、ともに支える」 地域包括支援センター職員・ケアマネジャー ・ソーシャルワーカーの交流勉強会

令和7年8月26日(火) 18:30-20:30

相模原市民会館 3階 第1会議室にて、
『地域包括支援センター職員・ケアマネジャー・ソーシャルワーカーの
交流勉強会』が開催されました。

コロナ前まではほぼ毎年開催されていた
ソーシャルワーカーとの交流勉強会。久しぶりの開催となった今回は約50名の専門職(医師・地域包括支援センター職員・ケアマネジャー・病院や施設のソーシャルワーカー)が一堂に会し熱いグループワークを展開しました。



今回の交流勉強会を通して、支援の輪を増やし自身の引き出しを増やし続ける努力を続けること、そして「顔の見える関係性」の大切さを改めて感じました。